

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 子ども家庭支援論 ナンバリング：2108	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 講義	担当教員名：原口政明 担当形態：単独
系 列	保育の本質・目的に関する科目		
教科目	子ども家庭支援論		
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解できる。 2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解できる。 3. 子育て家庭に対する支援の体制、子ども家庭支援の現状と課題について理解できる。			
<b>授業の概要</b> 子ども家庭支援の意義・目的、子育て家庭への支援の基本姿勢・内容、実践の方法・技術、子ども家庭支援の課題と現状について理解し、専門職としての知識を定着させる。			
<b>授業計画</b> 第1回：子ども家庭支援の意義 第2回：子ども家庭支援の目的 第3回：子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進 第4回：子育て家庭支援の社会資源 第5回：保育の専門性を活かした子ども家庭支援 第6回：子ども家庭支援と子どもの育ちの喜びの共有 第7回：子育てを自ら実践する力 第8回：保育士に求められる基本的態度 第9回：家庭の状況に応じた支援 第10回：地域の資源の活用 第11回：子ども家庭支援の内容と対象 第12回：保育所等を利用する子どもの家庭への支援 第13回：地域の子育て家庭への支援 第14回：要保護児童およびその家庭への支援 第15回：子育て支援に関する課題と展望 定期試験：筆記		<b>授業時間外の学習</b> ・教科書を使って授業を進めるので、必ず予習をしておく。 ・小テストは適宜、教科書及びプリントの内容から出題するので、日常から復習をしっかりしておく。 (予習・復習：1時間程度) ・授業では、アクティブ・ラーニングを取り入れるので、自分の考えを述べられるように、日常から表現力を磨いておく。	
<b>授業の方法</b> 講義・発表。授業で集めた振り返り用紙にコメント記入し返却する。			
<b>テキスト</b> 『子ども家庭支援論』溝口元 編著 アイ・ケイ コーポレーション			
<b>参考書・参考資料等</b> 授業において適宜プリント資料を配布する。			
<b>学生に対する評価</b> 授業参画度 (20%)、小テスト (20%)、小レポート (10%)、筆記試験 (50%)			
<b>履修上の注意</b> ・教科書を使って授業を進めるので、必ず予習、復習をしておく。 ・小レポート、小テストを重視し、全てを評価の対象とする。 ・小レポートは提出期限を守って提出する。			
実務経験の有無	有	実務経験	元中学校教諭・校長、元指導主事、幼保巡回相談・教育相談
<b>実務経験を活かした教育内容</b> 幼児や保護者への相談経験を活かし、具体的な事例を元に授業をする。			